

令和5年度 事業報告書



社会福祉法人
萩市社会福祉事業団
<http://hagi-kagayaki.or.jp/>

目次

法人本部		
1	総括	2
2	沿革	3
3	法人組織図	5
4	役員及び評議員等の状況	6
5	定款に定める事業等の概況	6
6	指定管理施設の状況	7
7	理事会・評議員会・監査会・評議員選任解任委員会の開催状況	7
8	職員の採用・退職状況について	8
9	障がい者雇用、障がい者就労支援への協力	9
10	施設整備、大型設備・備品の整備状況	9
11	その他 能登半島地震にかかる義援金について	9
12	特記事項・課題等	10
各施設の状況		
I	萩・福祉複合施設かがやき	12
	1 萩市特別養護老人ホームかがやき	12
	2 萩市デイサービスセンターかがやき	16
II	福祉複合施設つばき	18
	1 養護老人ホームつばき	18
	2 救護施設つばき	18
	3 ケアハウスつばき	21
III	萩市須佐福祉複合施設やまびこ	23
	1 萩市須佐デイサービスセンターやまびこ	23
	2 萩市高齢者生活支援ハウスやまびこ	25
IV	萩市中津江・福祉複合施設なごみ	29
	1 萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ	29
	2 萩市中津江デイサービスセンターなごみ	31
V	萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれ	33
	1 萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ	33
	2 萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ	34
VI	萩市見島ふれあいセンター	35
	1 デイサービスセンターみしま	35
	2 萩市高齢者生活支援ハウスみしま	37
VII	在宅サポートセンターかがやき	38
	1 萩市ヘルパーステーションかがやき	38
	2 萩市指定居宅介護支援事業所かがやき	41
VIII	その他の事業	43
	1 離島移送困難者外出支援サービス	43
	2 離島リハビリテーション支援事業	43
	3 介護人材の養成	44
	4 シルバーハウジング生活援助員派遣事業	44

I 法人本部

1. 総括

萩市社会福祉事業団は、萩市が設置した社会福祉施設を運営するために萩市が設立した社会福祉法人です。令和5年度の事業団の実績を評価するにあたり

- ① 質の高い介護・福祉サービスの提供ができているか
- ② 市民・利用者のために事業団の公共性・公益性が充分発揮できたか
- ③ 行政・その他関係機関と連携・協力し地域包括ケアの推進に寄与できたか
- ④ 健全な経営を維持できているか

またこれらに加え職員も、萩市を支える市民・県民であり、処遇や労働環境など職員が、健康で、やりがい、生きがいを持って働くことのできる事業団であることも重要です。

(1) 新型コロナウイルスについて

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類相当から5類感染症になりましたが、感染のリスクや脅威が軽減された訳ではありません。

令和5年度においても、デイサービスかがやき、特別養護老人ホームかがやき、養護老人ホームつばき、グループホームなごみにおいてクラスターや複数の利用者の感染が発生し事業に大きな影響を受けました。

特に通所介護については、クラスター収束後もその後、数カ月以上経過しても利用実績が回復せず、厳しい経営状況となっています。

クラスター・複数利用者の感染

事業所	感染状況等	対応
デイサービスセンターかがやき	7/19~7/28 利用者28人・職員8人	事業の中止（定員45） 7/25-7/27の3日間
特別養護老人ホームかがやき	7/18~8/1 利用者7人・職員6人	ショートステイ（定員20）受入れ中止 7/22-7/28の7日間
	9/8~9/18 利用者9人・職員2人	ショートステイ（定員20）受入れ中止 9/14-9/24の11日間
	1/15~1/30 利用者9人・職員11人	ショートステイ（定員20）受入れ中止 1/20-2/5の17日間
養護老人ホームつばき	2/6-2/12 利用者8人・職員1人	ショートステイ（定員2）受入れ中止 2/6-2/22の17日間
グループホームなごみ	3/10-3/14 利用者10人・職員2人	※事業は継続

(2) 物価高騰の影響

引き続き光熱水費・燃料・食材費・委託人件費などの高騰などにより事業団全体での事業費・事務費について大きな影響を受けています。

事業費の内、水道光熱費・燃料費・ガソリン代にかかる経費高騰の状況

	令和1-3年度平均	令和4年度	令和5年度
4月~3月の12か月分計	93,930,086	131,071,609	120,051,856
令和1-3年度平均との比較		+37,141,523	+26,121,770

(3) 介護人材確保の取組について

萩市の少子高齢化の進行に伴い、新卒者採用分は、平成31年0名、令和2年1名、令和3年2人名、令和4年1名、令和5年3名、令和6年1名と低調となっています。また、年度途中の採用・退職については、退職者が採用者を大きく上回っている状況となっています。

年度途中における採用・退職（正規職員）

区分	内訳	計
採用	介護職2	2
退職	介護職6 ケアマネ1 相談員1	8

中途採用とも非常に厳しい状況となっていることも踏まえ、令和4年度より65歳定年制の導入、中途採用者等の処遇改善のため昇給停止年齢の引き上げをおこないました。

ハローワークへの求人、求人広告、折込チラシ、山口県福祉人材バンク等主催の福祉面接会への参加などによる人材確保に並行して、令和5年12月から職員を斡旋紹介してくれた職員への報酬制度を創設しました。

【これまでの取り組み状況】

- ① 65歳定年制（令和4年4月）
65歳定年制度を導入し人材流出を防ぐこと及び正規職員採用年齢を65歳までとすることで人材確保を行います。
- ② 勤務限定職員制度（平成28年4月）
法令等に基づく子育て・介護等への就業上の支援・配慮に加えて、法令等で定める期間終了後や要件に該当しない場合でも、子育て・介護等を理由に一定期間、夜勤等の勤務の一部を免除する法人独自の支援制度を設けています。
- ③ 地域限定職員制度（平成30年4月）
見島や須佐・田万川地域の施設において他施設への異動がない正規職員制度を導入しました。
- ④ 施設限定職員制度（平成30年4月）
特定の入所施設での勤務を希望する夜勤可能な正規職員制度を導入しました。
- ⑤ 職員紹介制（令和5年12月）
職員を斡旋紹介してくれた職員への報酬制度を創設しました。
- ⑥ 介護職員処遇改善手当を創設しました。（令和3年4月創設・令和6年4月拡充）

(4) 利用者の減少傾向

萩市の人口構成の変化により、要介護度が高い利用者の減少、要介護度の低い方の増加が顕著に表れており、ホームヘルプサービス、デイサービス、居宅介護支援事業の利用の減少、これによる介護報酬の大幅な減額をもたらしています。

特別養護老人ホームでは、実質の待機者が10年前の数百名から50名を切るまでに減少しており、新型コロナウイルスの影響や市内・市外の有料老人ホーム等の新設の影

響もあり、利用者確保はますます困難な状況になってきています。

また、救護施設つばきは、新型コロナの影響による失業者の増などから行政からの入所措置依頼も一時的に増えたため、セーフティネットとして役割の重要性に鑑み長期計画に掲げていた定員削減の検討を一旦中止していましたが、令和3年度下半期以降、社会復帰等による退所が相次ぎ、定員に対し10人以上の減が続き、今後の入所者の増も見込めないため、令和5年4月から定員を60人から50人に変更しました。

また通所介護事業においては、特に旧萩地区（かがやき・おとずれ・なごみ）の利用者の減少が著しく、人材確保の問題も踏まえて通所施設の統廃合について検討を行う必要があります。

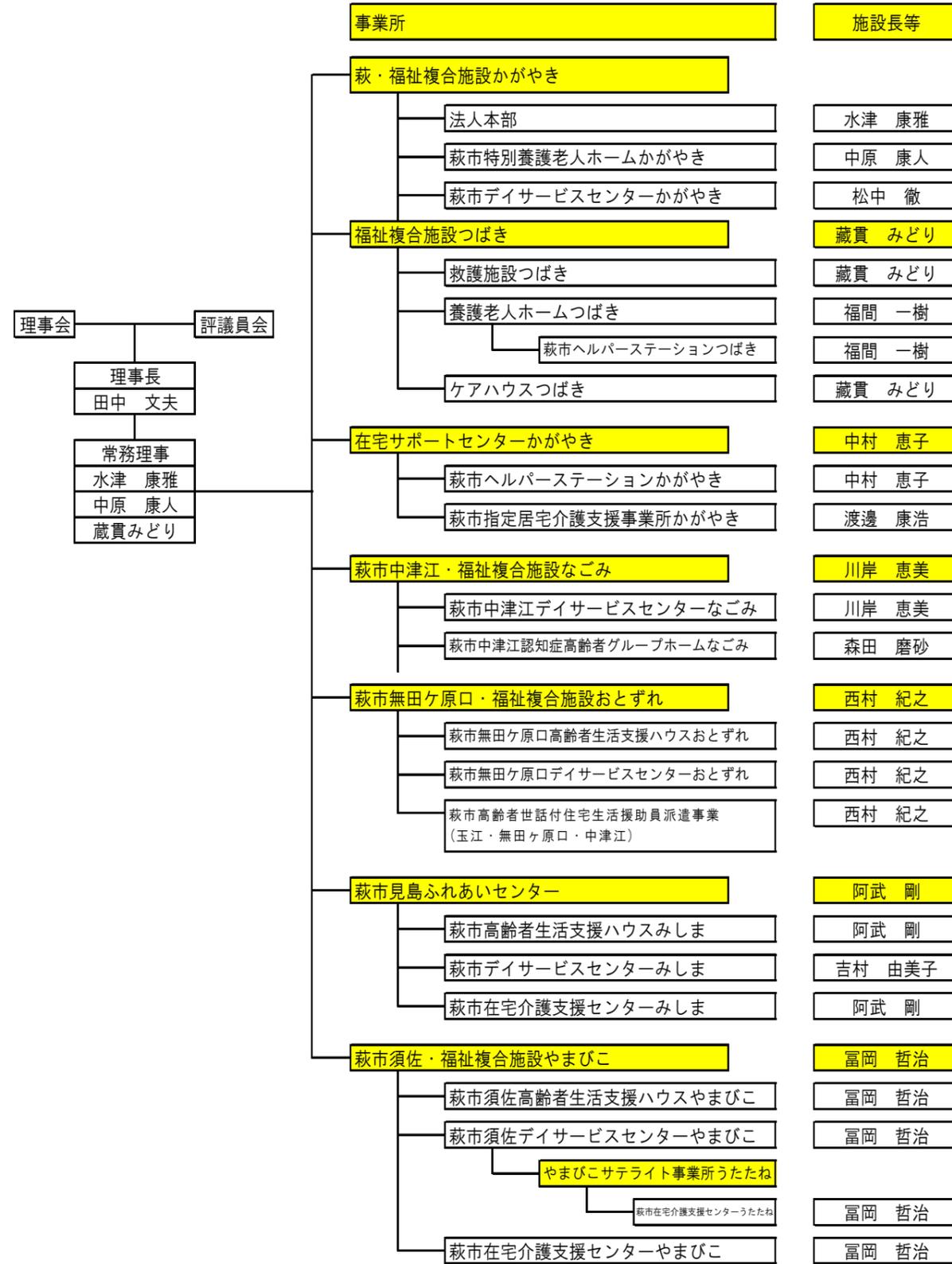
2. 沿革

平成 16 年 2 月	社会福祉法人 萩市社会福祉事業団設立（2月20日設立認可） 理事長 野村興兒 基本金：基本財産特定預金 3,000,000 円(萩市出資) 本部住所：〒758-0061 山口県萩市大字椿字門田 3460 番地 2
平成 16 年 4 月	事業開始 平成 12 年 4 月から萩市社会福祉協議会に運営委託していた萩・福祉複合施設かがやき、楽々園、見島高齢者生活福祉センター、基幹型在宅介護支援センターを引継ぎ萩市社会福祉事業団として事業開始する。 《萩・福祉複合施設かがやき》 住所：〒758-0061 山口県萩市大字椿字門田 3460 番地 2 1 階 在宅福祉複合部門 ① 萩市デイサービスかがやき 定員：一般 50 名・認知症 10 人 ② デイケアセンターかがやき 定員：40 人 ③ 萩市ヘルパーステーションかがやき ④ 萩市訪問看護ステーションかがやき ⑤ 萩市指定居宅介護支援事業所かがやき ⑥ 萩市在宅介護支援センターかがやき 2 階 萩市老人保健施設かがやき 定員：80 人 3 階 萩市特別養護老人ホームかがやき 定員：入所 50 人 ショートステイ 20 人
平成 16 年 4 月	《楽々園》 住所：〒758-0063 山口県萩市大字山田 4293 番地 1 1 階 ①萩市デイサービスセンター楽々園 定員：一般 30 人 ②萩市在宅介護支援センター楽々園 ③萩市指定居宅介護支援事業所楽々園 2 階 萩市こどもデイサービスセンター 定員：4 人 《萩市見島高齢者生活福祉センター》 住所：〒758-0701 山口県萩市見島 35 番地 1 ①萩市見島高齢者生活福祉センターデイサービス 定員：15 人 ②萩市見島高齢者生活福祉センター 定員：10 人 《萩市基幹型在宅介護支援センター》 住所：〒758-0041 山口県萩市江向 510 番地 ①萩市基幹型在宅介護支援センター 萩・福祉複合施設かがやきへ介護予防センターを併設 萩・福祉複合施設かがやきに介護予防センターとしてパワーリハビリテーションセンターを増築し事業開始する。
平成 16 年 7 月	萩・福祉複合施設かがやき厨房改築 かがやきの厨房設備をオール電化へ変更。 新調理（クックチル・真空調理等）の導入を開始する。
平成 16 年 12 月	職員用駐車場の整備 デイケアセンターかがやき 定員変更 40 人→60 人
平成 17 年 3 月	萩市養護老人ホーム指月園指定管理者となる。（平成 17 年 4 月 1 日） 平成 17 年 3 月 1 日より運営開始 定員：50 人 住所：〒758-0011 山口県萩市椿東 1460 番地 萩市中津江・福祉複合施設なごみ指定管理者となる。（平成 17 年 4 月 1 日） 平成 17 年 4 月 1 日より運営開始 住所：〒758-0011 山口県萩市椿東 315 番地 6 ①萩市中津江デイサービスセンターなごみ 定員：15 人 ②萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ 2 ユニット 定員 18 人 ③萩市中津江在宅介護支援センターなごみ
平成 17 年 3 月	市町村合併により見島の福祉施設の名称の変更がある 萩市見島高齢者生活福祉センター（総称）→萩市見島ふれあいセンター 萩市見島高齢者生活福祉センターデイサービス→萩市デイサービスセンターみしま

	萩市見島高齢者生活福祉センター→萩市高齢者生活支援ハウスみしま
平成 17 年 6 月	田万川うたたね開設 住所：〒759-3111 山口県萩市大字上田万 2678 ①田万川小規模デイホームうたたね 定員:10人 ②萩市在宅介護支援センターうたたね
平成 17 年 9 月	萩市中津江デイサービスセンターなごみ 定員変更 15人→20人
平成 17 年 10 月	萩市デイサービスセンターみしま 定員変更 15人→10人 萩・福祉複合施設かがやき指定管理者となる。
平成 18 年 4 月	萩市楽々園の指定管理者となる。 萩市生きがいと健康の村の指定管理者となる。 萩市かがやき介護予防センター指定管理者となる。 萩市中津江デイサービスセンターなごみ 定員変更 20人→30人 萩市デイサービスセンターかがやき認知症デイの廃止、定員変更 60人→50人 萩市見島ふれあいセンター指定管理者となる。
平成 19 年 4 月	小規模デイホーム朝陽の家運営開始 定員:10人 住所：〒753-0101 山口県萩市大字佐々並 1637 番地
平成 19 年 5 月	萩市中津江デイサービスセンターなごみ 定員変更 30人→35人
平成 19 年 10 月	田万川うたたね新規デイサービス開設 (2単位目) 定員:10人
平成 20 年 4 月	萩市救護所の指定管理者となる 住所：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 1448 定員 60人 萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれの指定管理者となる。 住所：〒758-0011 山口県萩市大字椿東 3143-1 ①萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ 定員 30人 ②萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ 定員 11人 ③萩市無田ヶ原口在宅介護支援センターおとずれ
平成 21 年 4 月	小規模デイホーム朝陽の家 運営日の変更(土曜日の運営を追加) 田万川うたたね利用者定員の変更 2単位 20人→1単位 15人
平成 21 年 6 月	デイケアセンターかがやき 定員変更 60人→50人
平成 22 年 1 月	デイケアセンターかがやき 運営日変更(祝祭日を運営)
平成 22 年 4 月	デイケアセンターかがやき 運営日変更(土曜日の運営を追加) 萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ用定員及び運営日の変更 定員変更 30人→35人 運営日変更(祝祭日の運営を追加) 萩市デイサービス楽々園 運営日変更(祝祭日の追加)
平成 23 年 4 月	萩市指月園及び萩市救護所の建替えに伴い萩市より譲り受ける。 萩市須佐・福祉複合施設やまびこの指定管理者となる。 ①萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ 定員 8人 ②萩市須佐デイサービスセンターやまびこ 定員 35人 ③萩市在宅介護支援センターやまびこ ④萩市ヘルパーステーションやまびこ ⑤萩市指定居宅介護支援事業所やまびこ 萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ 定員変更 35人→40人
平成 24 年 4 月	萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ 定員変更 40人→50人 萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ 短期入所事業開始
平成 24 年 10 月	萩市須佐デイサービスセンターやまびこ 運営日変更(月～金)→(月～土)
平成 25 年 2 月	福祉複合施設つばき施設本体竣工(平成 25 年 2 月 20 日) 住所：〒758-0061 山口県萩市大字椿 2398 番地 1 1階 救護施設つばき 定員 60人 2階 養護老人ホームつばき 定員 入所 50人・ショート 4人 3階 ケアハウスつばき 定員 50人 平成 25 年 2 月 26 日 救護施設つばき運営開始
平成 25 年 3 月	平成 25 年 3 月 1 日 養護老人ホームつばき及びケアハウスつばき運営開始 平成 25 年 3 月 28 日 旧萩市救護所解体完了
平成 25 年 9 月	田万川うたたね 定員変更 15人→10人 小規模デイホーム朝陽の家事業廃止 萩市訪問看護事業所かがやき及び萩市指定居宅介護支援事業所やまびこ事業休止

	平成 25 年 9 月 19 日 旧養護老人ホーム指月園解体完了
平成 25 年 10 月	指定居宅介護支援事業所楽々園事業廃止し、指定居宅介護支援事業所かがやきへ統合
平成 25 年 11 月	在宅サポートセンターかがやき竣工 萩市ヘルパーステーションかがやき・萩市指定居宅介護支援事業所かがやき・萩市在宅介護支援センターかがやき移転
平成 26 年 1 月	萩市デイサービスセンターおとずれ 運営日変更(月～金)→(月～土)
平成 26 年 8 月	萩市指定居宅介護支援事業所やまびこ事業廃止
平成 26 年 9 月	萩市訪問看護ステーションかがやき事業廃止
平成 26 年 12 月	萩市須佐デイサービスセンターやまびこ 定員変更 35人→30人
平成 27 年 9 月	萩市デイサービスセンターおとずれ 定員変更 50人→40人
平成 27 年 10 月	田万川小規模デイホームうたたねの事業を廃止し、萩市須佐デイサービスセンターやまびこのサテライト事業所とする。
平成 27 年 12 月	デイケアかがやき運営日変更(月～土)→(月～金) 定員変更 50人→35人
平成 28 年 3 月	萩市老人保健施設かがやきを特養へ転換。それに伴い萩市デイケアセンターかがやき事業の廃止
平成 28 年 4 月	萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこにて萩市高齢者元気回復短期入所事業開始
平成 28 年 8 月	見島ショートステイ事業開始
平成 28 年 11 月	萩市デイサービスセンターみしま 定員変更 10人→18人
平成 29 年 3 月	理事長の交代 藤道健二 (萩市長)
平成 29 年 4 月	改正社会福祉法の施行により、理事会・評議員会の役割・組織体制等が変わる。
平成 30 年 10 月	萩市デイサービスセンターなごみ 定員変更 35人→40人
平成 31 年 3 月	萩市楽々園の老朽化により指定管理者の終了。 萩市デイサービスセンター楽々園・萩市こどもデイサービスの廃止
令和元年 8 月	理事長の交代 高橋博史 (萩市副市長)
令和 2 年 4 月	理事長の交代 國吉宏和 (萩市副市長)
令和 3 年 3 月	萩市ヘルパーステーションやまびこを廃止し萩市ヘルパーステーションかがやきに統合
令和 3 年 4 月	理事長の交代 田中文夫 (萩市長)
令和 3 年 6 月	介護タクシー事業廃止
令和 4 年 4 月	萩市デイサービスセンターかがやき 定員変更 55人→45人
令和 5 年 4 月	救護施設つばき 入所定員変更 60人→50人 養護老人ホームつばき 入所定員変更 50人→52人 養護老人ホームつばきショートステイ定員変更 4人→2人 養護老人ホームつばき 契約入所事業を開始

3. 法人組織図（令和5年3月31日）



4. 役員及び評議員等の状況（令和6年3月31日現在）

【社会福祉法人 萩市社会福祉事業団 役員】定員:理事6名・監事2名

役職名	氏名	職業
理事長	田 中 文 夫	萩市長
常務理事	水 津 康 雅	萩市社会福祉事業団事務局長
常務理事	中 原 康 人	萩市特別養護老人ホームかがやき施設長
常務理事	藏 貫 みどり	福祉複合施設つばき総括管理者
理 事	富 岡 哲 治	萩市須佐・福祉複合施設やまびこ管理者
理 事	米 澤 文 雄	萩市民病院長
監 事	梅 尾 一 恵	元萩市保健福祉部長
監 事	田 中 隆 志	元萩市保健福祉部長・かわかみ苑施設長

顧 問	松 原 功 明	萩市福祉部長
-----	---------	--------

【社会福祉法人 萩市社会福祉事業団 評議員】定員:評議員7名

氏名	職業
小 林 正 史	萩市社会福祉協議会会長
中 尾 里 子	萩市民生委員児童委員協議会副会長
梅 木 幹 司	至誠館大学教授
宮 本 英 二	特定非営利活動法人つばき園理事長
阿 武 利 明	社会福祉法人ふたば園園長・元萩市民病院事務部長
池 田 廣 司	萩市教育長
服 部 哲 也	萩市福祉部高齢者支援課長

【評議員選任・解任委員会】定員:委員4名

氏名	職業
岡 野 雅 治	第三者委員（元保護司）
谷 野 秀 夫	ドリームスクール・はぎ副管理者
梅 尾 一 恵	元萩市保健福祉部長
西 村 紀 之	法人職員（無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれ管理者）

5. 定款に定める事業等の概況

第1種社会福祉事業	特別養護老人ホームの経営	萩市特別養護老人ホームかがやき
	養護老人ホームの経営	養護老人ホームつばき
	救護施設の経営	救護施設つばき
	軽費老人ホームの経営	ケアハウスつばき
第2種社会福祉事業	老人居宅介護等事業の経営	萩市ヘルパーステーションかがやき
		萩市ヘルパーステーションつばき
	老人デイサービス事業の経営	萩市デイサービスセンターかがやき
		萩市中津江デイサービスセンターなごみ
		萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ
		萩市デイサービスセンターみしま
		萩市須佐デイサービスセンターやまびこ 田万川小規模デイホームうたたね(平成27年10月1日よりデイサービスやまびこのサテライト事業所)
	老人短期入所事業の経営	萩市特別養護老人ホームかがやき
		萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ
	老人介護支援センターの経営	萩市在宅介護支援センターみしま
		萩市在宅介護支援センターうたたね
		萩市在宅介護支援センターやまびこ
	障害者福祉サービス事業の経営	萩市ヘルパーステーションかがやき
		萩市デイサービスセンターかがやき
		萩市中津江デイサービスセンターなごみ
萩市須佐デイサービスセンターやまびこ		
認知症対応型老人共同生活援助事業の経営	萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ	
公益を目的とする事業	居宅介護支援事業の経営	萩市指定居宅介護支援事業所かがやき
	萩市高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業の経営	市営住宅玉江団地シルバーハウジング 市営住宅無田ヶ原口団地シルバーハウジング 県営住宅中津江団地シルバーハウジング
	萩市かがやき介護予防センターの経営	
	社会福祉事業に関する人材養成研修の実施	介護職員初任者研修 介護福祉士実務者研修
	介護予防事業	萩市無田ヶ原口デイサービスセンターおとずれ 萩市デイサービスセンターみしま 萩市須佐デイサービスセンターやまびこ
	萩市生活支援ショートステイ事業	萩市高齢者生活支援ハウスみしま 萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ 養護老人ホームつばき
	生活支援ハウスの経営	萩市高齢者生活支援ハウスみしま 萩市無田ヶ原口高齢者生活支援ハウスおとずれ 萩市須佐高齢者生活支援ハウスやまびこ
その他付随事業(萩市受託事業)	離島移送困難者外出支援サービス事業 要介護認定調査事業 リハビリテーション機能強化事業	

6. 指定管理施設の状況

施設及び業務	指定期間
萩・福祉複合施設かがやき	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)
萩市無田ヶ原口福祉複合施設おとずれ	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)
萩市中津江・福祉複合施設なごみ	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)
萩市見島ふれあいセンター	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)
萩市かがやき介護予防センター	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)
萩市須佐・福祉複合施設やまびこ	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで(5年間)

※次期指定管理期間については、物価高騰による公共施設の維持管理費の増を踏まえた指定管理料の設定または財政支援について検討が必要

7. 理事会・評議員会・監査会・評議員選任解任委員会の開催状況

(1) 理事会

開催数	開催日 開催場所	理事出欠	議案・報告等
第1回	R5. 4. 25 萩市役所 市長室	出席5名 欠席1名	第1号 評議員選任・解任委員会に提案する後任評議員候補者について 第2号 後任評議員選任・解任委員会委員の選任について 第3号 給与規程について
第2回	R5. 6. 13 かがやき 会議室	出席6名	第1号 令和4年度第2次補正予算について 第2号 後任顧問の選任について 第3号 令和4年度事業報告及び決算報告について 第4号 評議員会に提案する次期理事・監事候補の選任について 第5号 定時評議員会の招集について 定款第17条3項の規定に基づく理事長及び常務理事報告及びその他報告について
第3回	R5. 6. 28 かがやき 会議室	出席4名 欠席2名	第1号 理事長の選任について 第2号 常任理事の選任について 第3号 顧問の選任について
第4回	R6. 3. 26 かがやき 会議室	出席6名	第1号 給与規程の改正 第2号 措置費支弁施設からの資金充当について 第3号 令和5年度補正予算(案)について 第4号 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第5号 役員等賠償責任保険契約について 定款第17条3項の規定に基づく理事長及び常務理事報告及びその他報告について

(2) 評議員会の開催(定数7)

開催数	開催日 開催場所	出席者	議案・報告等
第1回	R5. 6. 28 かがやき 会議室	出席6名 欠席1名	第1号 令和4年度事業報告及び決算報告について 第2号 理事・監事の選任について第1号 1 入所施設の状況について 2 役員等の損害賠償保険の加入について

(3) 監査会の開催(監事定数2)

開催数	開催年月日	出席者	監査事項・会計事務所立会
第1回	R5. 5. 30	出席2名	(1) 令和4年度事業報告 (2) 理事の職務の執行に関する事項の報告 (3) 計算関係書類及び財産目録 (4) 契約・入札・理事長専決に関する報告 ○公認会計士中野勉事務所 名和田 昌夫

第2回	R5. 11. 29	出席2名	令和5年度年度上半期 (1) 会計諸帳簿報告 (2) 実績・経営状況報告 (3) 契約・入札・理事長専決事項等 ○公認会計士中野勉事務所 名和田 昌夫
-----	------------	------	---

(4) 評議員選任・解任委員会(委員定数4)

開催数	開催日	出席者	議題等
第1回	R5. 5. 22	出席4名	①退任に伴う後任評議員の選任(1名)

8. 職員の採用・退職状況について（令和5年4月～令和6年3月）

(1) 採用・退職状況（定年再雇用者除く）

	採用者			退職者		
	正規	臨時	計	正規	臨時	計
看護職員	2	2	4			
介護職員	6	1	7	6	6	12
事務						
清掃・その他		4	4	2	5	7
合計	8	7	15	8	11	19

(2) 退職理由（定年再雇用者除く）

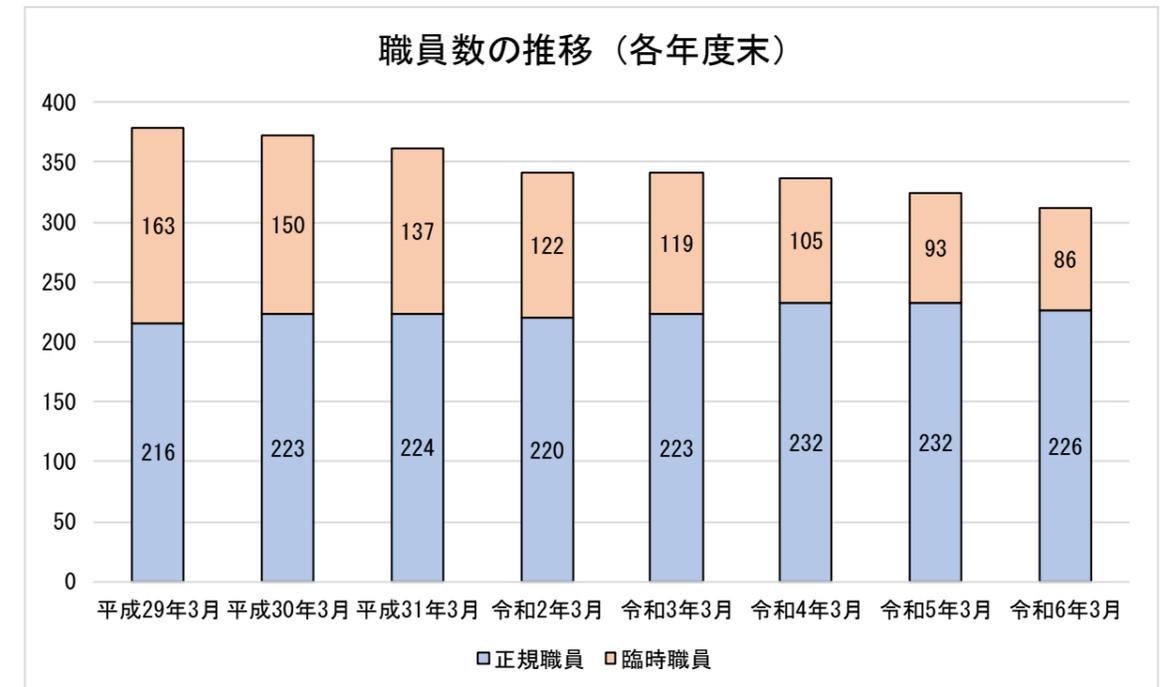
	正規	臨時	計
定年退職			
雇い止め		1	1
自己都合	8	10	18
合計	8	11	19

(3) 職員の状況（令和6年3月31日現在）

職 種	正職員	嘱託職員	臨時職員	計
施設長・副施設長・管理者	16			16
理学療法士・作業療法士	2	1		3
相談員	21			21
看護師・准看護師	23	6	3	32
介護職員・ヘルパー・生活援助員	141	27	26	194
管理栄養士	4			4
介護支援専門員	12	1		13
事務職員	7		1	8
技術員・運転手				
調理員		2	3	5
清掃員		6	10	16
合 計	226	43	43	312

(4) 職員数の推移

	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月	令和6年3月
正規職員	216	223	224	220	223	232	232	226
臨時職員	163	150	137	122	119	105	93	86
計	379	373	361	342	342	337	325	312



9. 障がい者雇用、障がい者就労支援への協力

(1) 障がい者雇用の状況

職員数 10 名（介護職員・清掃職員）
法定雇用率 2.3% 萩市社会福祉事業団 4.0%

※法定雇用率とは、一定数以上の労働者を雇用している企業や地方公共団体を対象に、常用労働者のうち「障害者」をどのくらいの割合で雇う必要があるかを定めた基準のことです。障害者の職業の安定を図った「障害者雇用促進法」により、企業には法定雇用率の達成が義務付けられています。

(2) 障がい者支援施設等への業務委託状況

かがやき洗濯業務	NPOハローフレンズ
かがやき清掃業務（ワックス等）	社会福祉法人ふたば園なないろ
つばき洗濯業務	NPOつばき園
やまびこ清掃業務	社会福祉法人霞峯会 夢香房すさ

10. 施設整備、大型設備・備品の整備（改修）状況等

(1) 事業団事業

設備・備品等	数量	配備施設	金額（円）
AED	3	特養/やまびこ/うたたね	1,236,510
IHクッキングヒーター	1	救護施設つばき	143,418
パソコン一式	11	特養/デイかがやき/デイなごみ/やまびこ/ケアハウス/救護/養護	1,616,340
小型温水器	1	支援ハウスおとずれ	120,703
全自動洗濯機	1	デイサービスかがやき	110,330
計			3,227,301

(2) 萩市事業（事業団一部負担 3,031,389 円 ※老人保健施設起債償還負担分含む）

かがやき空調設備更新工事※
かがやき非常用発電エンジン制御装置（ECB）取替
かがやき中央監視装置更新
かがやき防火シャッター危険防止装置取替
なごみ非常灯取替
かがやき厨房理器更新（パススルー冷蔵庫大・恒温高湿庫）
かがやき厨房理器更新（電気冷蔵庫）
なごみグループホーム空調機修繕
かがやき吸収温水機（2号機）修繕

※空調工事については経営状況から負担金を猶予頂いている

11. その他 能登半島地震にかかる義援金について

- (1) 職員による義援金の募集を行い113,820円を萩市を通じて輪島市に届けました。
 (2) 所轄庁である萩市の承認を得て、法人として100,000円を萩市を通じて輪島市に届けました。

参考 過去の実績など

	法人としての寄付	職員の募金
令和2年7月豪雨災害義援金（熊本豪雨ほか）	100,000円	59,529円
令和元年10月台風第19号災害	100,000円	52,691円
平成30年9月北海道胆振東部地震	50,000円	---
平成30年7月西日本豪雨災害	100,000円	72,119円
平成29年7月九州北部豪雨災害	---	58,975円
平成28年4月熊本地震	100,000円	95,202円
平成27年9月関東・東北豪雨災害	---	58,036円
平成25年7月島根山口豪雨災害 ※「田万川うたたね」床上浸水 ※職員の自宅全壊・床上浸水・通勤車両水没	100,000円	750,000円 被災職員に直接配分
平成23年3月東日本大震災	100,000円	439,901円

※平成25年7月28日須佐・田万川豪雨災害では、「田万川うたたね」が、床上浸水するなど大きな被害を受けた際には、全国老人福祉施設協議会等から計180,000円の義援金（見舞金）の配分を受けている

12. 特記事項・課題等

(1) 萩・福祉複合施設かがやきの老朽化対策について

平成12年4月に整備された「萩・福祉複合施設かがやき」は、令和6年3月末で25年が経過することとなり、主要躯体以外の屋根・壁、設備については、ほぼすべて耐用年数を経過しており、修繕修理が必要な状況で、一部設備については、修繕不能のため更新したものもあります。

かがやきは、大都市圏を除きあまり例のない3階建ての公立の大規模介護施設であり、2基の大型エレベーター、災害時の事業継続を想定した大規模発電装置、大型空調システム、これを制御する電子機器（中央コントロール装置）等、市内の他の特別養護老人ホームにはない設備が整っている反面、昨今の物価高騰の影響もあり、光熱水費を含めこれらの維持管理コストが極めて高い状況となっています。

令和2年度に指定管理施設の修繕等にかかる萩市との負担ルールが定められ、萩市が行う修繕・設備の更新について事業団が一部を負担することになっていますが、特に事業規模の大きい空調更新工事等については、新型コロナや物価高騰により、かがやきの事業収益が急激に悪化している状況での一部負担は厳しく、萩市への負担金を当面保留するなどの配慮を頂いている状況です。

(2) 旧萩地域デイサービス（かがやき・なごみ・おとずれ）の統廃合

旧萩地区3か所のデイサービスセンターは、萩市介護保険事業計画等に基づき、萩地域全体のニーズやそれまでの地域配置などを踏まえ、萩市により整備されたものですが、その後の民間施設の開設や萩市の高齢者の増の鈍化、市内・市外での有料老人ホーム等の入所施設の増による要介護度の低い段階での施設入所などもあり、通所事業は旧萩地域では供給過多の傾向で、利用実績が大きく減少しています。

「おとずれ」は、介護予防・軽度の方を対象としており、新設された軽度者を対象とする他施設との競合もあり、前年度からは少し増えたものの、長期的には利用者の減少が続いている状況です。

「かがやき」・「なごみ」については、萩市内で365日営業を行っているのは、この2施設のみであり、土日祝日年末年始に仕事が休みでない家族や認知症の利用者の家族にとっては不可欠な施設となっているものの、利用実績の減や人材不足による収支の悪化が続けば、365日営業の継続も困難になってきます。

これらのことから、市民ニーズに対応しつつ持続可能なサービスを提供するためには3施設の統廃合の検討が必要となっています。

(3) 特別養護老人ホームかがやきの定員の見直し及び感染症に強い施設の検討

（長期課題）

医師・看護師の確保が困難なことから老人保健施設の存続が難しくなったことや特養待機者が相当数あったことから平成28年に既存の80床を維持することを前提に2階老人保健施設かがやきを特別養護老人ホームに転換し、従来の3階の特養50床と合わせ、県内最大規模となる130床の特養となりました。

その後萩市の高齢者の増の鈍化、市内・市外での有料老人ホーム等の入所施設の増により、萩市全体での入所待機者は激減している状況で、管内においては満

床を維持できていない特別養護老人ホームが大半となっています。

また、空床があっても介護職員不足により迅速な受入ができない状況も並行して発生しています。

かがやきは、平成12年度以降の国の方針による全室個室化の適用前の施設であり、新型コロナ等の感染対策を踏まえた場合、建築構造的に感染に強い施設とは言えない面があります。(ショートステイ20床を含む定員150床の内、個室はショートステイ20床を含む44床のみで、全定員に対して1/3未満、ケアハウスつばき・養護老人ホームつばきは全室個室)

これらのことを踏まえると、待機者、介護人材の確保状況を踏まえ、定員を適正規模に見直すとともに、感染対策を踏まえた多床室の個室化の検討を行う必要があります。

(4) 見島における介護・看護人材、厨房職員の確保について

通常の介護保険サービスとしての通所事業を実施するためには、施設の定員規模に関わらず、機能訓練指導員として看護師またはリハビリ専門員の配置が必要です。(※利用者の健康管理のための看護職員の配置については、定員規模が10人以下の場合は配置が不要)

現在、本土より看護職員を派遣していますが、法人全体での人材不足も深刻な状況であり、派遣職員の確保が困難になることが予想されます。

また、調理職員については、見島全体で学校・保育園給食、自衛隊厨房、旅館等観光関係の厨房で人材不足が深刻な状況となっています。

市が所管する福祉(高齢・児童)・教育の連携による供給体制の整備が望まれます。

事業団が運営する施設については、萩市民病院併設や高齢者施設の適正な地域配分などの政策的な判断や施設整備時に有利な国庫補助金採択の観点から公営住宅と合築、併設で整備を行ってきた関係等もあり、限られた敷地条件から平屋ではなく2階建以上となっています。このことから、平屋が主である民間施設と比較して、そもそも維持管理経費が割高となる上に、昨今の物価高騰の影響を受けている状況です。(光熱水費の他エレベータの維持管理費用など)

旧萩市においては、高齢者施設を辺地ではなくいわゆる「街なか・住宅地」に整備してきており、市民福祉の観点から高く評価されている反面、限られた用地に複層階で施設を整備していることから施設の維持管理経費について割高となっています。